

新型コロナウイルス感染症

～現状と対応のポイント～

先日、健康教育専攻企画「新型コロナウイルスプロジェクト」が主催する講演会が行われました。東北医科薬科大学特任教授、賀来満夫先生をお招きし、新型コロナウイルスについて学びました。

●新型コロナウイルスとは

新型コロナウイルス（COVID-19）とは人に感染する「コロナウイルス」として2019年12月に中国湖北省武漢市新たに見つかったウイルスを指す。ヒトに感染するコロナウイルスはすでに6種類が知られているが、既存のウイルスに当てはまらない新しい型の新型コロナウイルスは未だ特別な治療法は見つかっていない。主な症状として、発熱・咳・頭痛・倦怠感など風邪とよく似たものや、嗅覚・味覚に異常があることがあげられる。また、これらの症状が長引いたり、反対に症状が全く現れなかったりすることもある。高齢の人や、基礎疾患のある人は重症化する傾向があるとされている。

●新型コロナウイルスの感染を防ぐためには

新型コロナウイルスは主に「飛沫感染」「接触感染」「空気感染」により伝播すると考えられている。これらの感染経路を絶つためのポイントは以下のとおりである。

①密集・密閉・密接(三密)を避ける

…大勢がいる密集空間、換気の悪い密閉空間、間近で会話する密接空間を避けることが大切である。大勢での飲食は自粛し、自分に合ったマスクをつけての会話を心掛けましょう。

②手洗い・うがい・換気・消毒の徹底

…手洗いは30秒ほど時間をかけて念入りに行うことが有効である。換気は空気の流れを作るために対角線上の位置にある窓や扉を開けることが推奨されている。皆がよく触れるドアノブや手すりには特にウイルスが付着している可能性が高いため、念入りに消毒を行いましょう。

●学生からの質問

Q1.日本のPCR検査数が伸びない原因は何ですか

A.中国や韓国では以前感染症の流行が起こったためPCR検査を行う体制がもともと整えられていたが、日本はパンデミックの経験がなく基礎的な体制が整えられていなかったため、日本政府は検査を充実させるという点で遅れてしまった。

Q2.学校生活での体育や部活動で気をつけるべきことはあるのか

A.運動を行うときのマスクの着用は難しいが、休憩中や人と近い距離で会話するときは口をタオルで覆うことやこまめな換気が大切。また息が上がったときは一度落ち着くまで待ち、マスクを着用してから会話を始めることを推奨する。



人と人とが接触する機会をいかに減らすことができるかをまずは自分たちにできることから行いましょう！